

KANAGAWA ARTS PRESS

May, 2006

神奈川県総合文化芸術情報誌

神奈川県総合文化芸術情報誌

神奈川芸術PRESS70号(通巻74号)2006年5月15日発行(奇数月15日発行)

発行/神奈川県 編集/(財)神奈川芸術文化財団

●禁無断転載・複写●



Creator's Voice 89 青島広志 02

芸術活動支援のページ 03&06

神奈川県内・公立施設催し物情報 04&05

特集 アルマ・マラーと
ウィーン世紀末の芸術家たち

カナガワ・アート・カフェ 07

決して指揮者の私を見ないでくださいね、
大体指揮者は後姿しか見えませんからあまり面白くありません。
ですから演奏者の技術を素晴らしいと思って見てください。

作曲家・指揮者

青島広志

「ブルーアイランド氏のおしゃべりコンサート」のタイトルで
神奈川フィルハーモニー管弦楽団とともに
クラシックの入門コンサートを開催している青島広志さん。
今回は初心者も楽しめるこのコンサートの聞きどころについて伺いました。



大人から子供まで楽しめるコンサートとして
好評です。4年目になりますが、
曲目にはいつも悩まれるそうですね。

4年目でだんだんお客様の様子が変わってきたんですが、「ボレロ」は最後に絶対とりあげることにしています。あれは最高に熱狂する曲ですから。オケのメンバーもソロのパートがたくさんある。その前にとりあげる曲は、基本的にその1年間で流行った曲にしています。去年は平原綾香さんの歌った「ジューピター」をはじめ、中華料理のレトルト食品のCMで流れていたエルガーの「威風堂々」、冬のソナタでバックに流れたラフマニノフの「ヴォカリーズ」など、曲名を知らなくても誰もが聞いたことのある曲をとりました。今年このプログラムはまだ決まっていますが、まず絶対出てくるのはモーツァルトの曲でしょう。モーツァルト・イヤーですからね。もうひとつは、トリノ・オリンピックで金メダルを取った荒川さんの使った曲、プッチーニの「トゥーランドット」。ただ、フィギアスケートの曲は人間の声を使ってはいけなそう。人間の声は生々しいので、観客の注意が演技ではなくて歌のほうにひっぱられるからだと聞ききました。器楽の曲になっていた。そうすると、「おしゃべりコンサート」ではヴァイオリンでやるのか、あるいは歌い手さんでやるのか。歌でやるなら、その人の色がまだあまり強くない若手の方に頼むのか、考えなければなりません。というのはこのコンサートはあくまで神奈川フィルの演奏と司会の青島のカラを個性としてやっているのだから、歌をいれると、その人の匂いというか、歌手の方の個性が強くなりすぎるので、それはどうかなと思っています。

いろいろお考えになっているんですね。
見どころや聴きどころを教えてください。

二つあります。まず、このコンサートは曲数の多さを競うものなんです。今「クラシック100」が流行っていますが、あれは名曲のさわりだけを聴いて聴いた気になるものです。このコンサートでは、さわりではないけれど、なるべく短い曲をできるだけ多くとりあげたいという気持ちがあります。コンサートで聴いて例えば「威風堂々」がよかったら、今度はエルガーの「エニグマ(謎)変奏曲」をCDで聴いてみるとか。私が今、すごく羨ましいのは、私たちが小さかったこ

ろはSPとかLPの時代でしかも有名な曲しかなく、例えばベートーヴェンの「運命」のB面がシューベルトの交響曲「未完成」だったり、選ばれなかった曲が今も出ています。このコンサートをクラシック音楽を聴き始めるきっかけにしていだければ嬉しいです。

二つめは、舞台上にいる神奈川フィルの演奏者ほどの人も大変に高い技術をもった人たちです。もちろん、客席には凄い演奏者の人が隠れているかもしれませんが、ヴァイオリン奏者なら、あんなに細かく弦を弾き分けてどうやって半音を作れるんだろうか、木管楽器なら息も継がずにどうやってあ



んなに長く音を出せるのか、ピアニストならあれだけの音域をどうやったら和音もまちがえずに弾いていけるんだろう、などです。決して指揮者の私を見ないでくださいね、大体指揮者は後姿しか見えませんからあまり面白くありません。ですから演奏者の技術を素晴らしいと思って見てください。どうしても素晴らしいと思えなかったら、演奏者は全員違う服を着ていますから、あの人のほうが布の織りがいいとか、そういうことを見つけてもかまいません。

これからやってみたいことはなんですか。

私は、これまで作曲家になりたかったことはありません。はっきりいって音楽には限界があります。川の流れる音を表現することはできる。でもその川が何色かは音楽だけではわからない。その周りにある柳の様子もわからない。それがいいところでもありますけれど、想像するという意味で。一方で絵もそうです、川の色は描けるけれど、その流れる音は絵で

は表せない。もともと私は、子供のころ絵や物語を作りたくて少女漫画家になりたかった。中学3年のころには自作の少女漫画が雑誌に載ったこともありますし、プロの漫画家のアシスタントをやったこともあります。でも音楽のほうが向いているといわれてそちらに進みました。そう考えると、音楽に加えて物語や演技などでも表現できるオペラの仕事を始めたのは当然かもしれません。舞台装置のデザインも衣装のデザインもやりました。今まで8作オペラを書いています。オペラを作曲したい戯曲がひとつあります。三島由紀夫の「サド侯爵夫人」を考えていますが、委嘱してくださる団体はありませんでしょうか。

あとは、いまの「おしゃべりコンサート」も続けながら、神奈川フィルと一緒に若手の歌手と組んで、緊密なアンサンブルをしてみたいですね。私は芸大で教えています。その生徒たちと例えば「魔笛」を4人の歌手でやってしまう版をつくって、何度も稽古をして歌手をアンサンブルで聞かせるように育てていく、それが教育者としての夢です。ただそれには、歌の曲を指揮するテクニックというのが別にあります。歌は、かっちりした器楽に比べて「にゆるにゆる」したもので指揮が難しいんです。「オルガンと歌は聞かずに指揮をする」という言い方もあるくらいです。指揮者としてはまだ私は卵ですからね。

公演情報

「ブルーアイランド氏のおしゃべりコンサート」

7月21日(金) 18:30 開演 よこすか芸術劇場
7月23日(日) 14:00 開演 ハーモニーホール座間
8月 6日(日) 14:00 開演 市川市文化会館
8月 7日(月) 18:30 開演 東京オペラシティ

チケットのお求めは、チケットぴあ 0570-02-9990

プロフィール

青島広志(あおしまひろし) 作曲家・指揮者
東京芸術大学大学院作曲専攻首席修了。作曲家としては「黄金の国」、「火の鳥」他8作のオペラ、「マザー・グースの歌」等の合唱曲、「インソップ動物記」等の管弦楽曲に至るまで、幅広い作品を残している。指揮者、ピアニスト、司会者としても活躍しており、「題名のない音楽会」「たけしの誰でもピカソ」「世界一受けたい授業」等のテレビ出演では、そのマルチな才能を発揮して人気を得ている。東京芸術大学・都留文科大学・都立芸術高校各講師、日本作曲家協会会員。

神奈川芸術 PRESSは今号から神奈川県総合文化芸術情報誌としてリニューアルします。
それにあわせて、自ら芸術を体験し参加する人のために、
さまざまな芸術活動支援情報をお届けしていきます。
第一回目のテーマは「稽古場・アトリエ特集」。
美術、演劇・ダンス、音楽の三分野にわたり、工房や貸し稽古場をたずね、
お話をうかがってきました。またレンタル・スペースなどのデータもあわせてお届けします。

アート

若い造形作家たちが集まって制作にはげむ工房が、いくつも点在する相模原市は、あたかも芸術村のようなおもむきになりつつあるらしい。「市内に女子美術大学が、隣接する八王子にも多摩美術大学と東京造形大学があり、卒業後も制作を続けたい若者たちが、四、五人で家賃を持ち寄って、広い倉庫の一部を改修したりして、アトリエとして使っているんですね」と、地元の情報に詳しい「相模原市民ギャラリー」学芸員の柳川雅史さんは、熱く語る。しかも、あっちに三つ、こっちに四つといった具合に、柳川さんにも把握しきれないほどの数の「芸術長屋」が、ぞくぞくと増殖しているという。



「SUTUD D牛小屋」のメンバー

さっそく、柳川さん一押しの工房のひとつ、「SUTUD D牛小屋」にお邪魔してみる。可愛い牛のロゴが描かれたプレハブ倉庫のドアを開けると、四人の若者たちが待ち受けてくれた。ここを共同で借りている鈴木君、山本君、小里君、南条君だ。「すぐ裏に本物の牛小屋があるんで、ここも」とネーミングの由来を山本君が笑う。

小里君は共同アトリエの利点を、「自分のペースで制作に打ち込め、なおかつ、仲間の仕事が大きな刺激になるのが、僕にはいちばん」という。聞けば家賃が月七万五千円。このあたりでも格安という値段で、広く



「SUTUD D牛小屋」の入口

自由な空間が持てるのだから、それも制作を力強く支えてくれるに違いない。

工房を探す造形作家の卵たち、とりあえず相模原の不動産屋をまわって物件を探してみたらどうだろう。

アトリエデータ

STUD D牛小屋
相模原市大島3218 4 田中倉庫B 棟101号

アートファニチャーギャラリー
川崎市宮前区馬絹1094 3
044 853 3252
貸し工房ありの家具工房

勝手気まま工房 どんご
横浜市栄区元大橋 1-13-1 045-892-2702
貸し工房ありの陶芸教室

その他横浜市内の各地区センターに工房スペースのあるところがあります。直接お問い合わせ下さい。

演劇・ダンス

騒音や時間帯の問題もあり、演劇やダンスなどパフォーマンスの良い稽古場が、なかなかないという声を聞く。だが、JR横浜駅至近という抜群の地の利に加え、一流の劇場でもあるSTスポットや相鉄本多劇場が、稽古場仕様の貸し出しもおこなっていることは、意外に知られていないのではないかと。

「なるべく安価な創造環境を提供し、東京とはひと味違う、横浜ならではの文化の形を発信していきたい」と語るのは、STスポット館長の加藤弓奈さん。同劇場はめざましい才能を育てるための「契約アーティスト制度」を取り入れ、コンテンポラリー・ダンスの分野にも力を注ぐ、地域に根ざした独特なアーティスト支援でも有名。



STスポット

いっぽう相鉄本多劇場の支配人嶋恵子さんは、「通常は、劇団の公演直前の稽古に利用されますが、謡や朗読など大きな声を出す練習場、またアコースティックな楽器ならちょっとしたバンド練習でも、いろいろな使い方をお待ちしています」と。活動支援ということなら、相鉄本多には月一回開かれる「演劇サロン」という催しがある。文化・芸術全般に興味のあるものなら、プロ・アマ問わず自由に参加できる交流の場だ(事前申込み不要)。「参加費百円を握ってぜひおいで下さい」と笑顔の嶋さんであった。



相鉄本多劇場

稽古場使用料は、両劇場とも基本料金 1時間あたり千円から二千円。

設備の使用や予約期間に細則があるので、詳しくはお問い合わせを。

稽古場データ

STスポット
横浜市西区北幸1 11 15 横浜STビルB1
045 325 0414

相鉄本多劇場
横浜市西区南幸2 4 22 相鉄ムービル3F
045 319 8981

横浜にぎわい座
横浜市中区野毛町3 410 4
045 231 2525

レンタルの練習室や制作室有り

横浜能楽堂
横浜市西区紅葉ヶ丘27 2 045 263 3055
能・狂言 その他の日本の古典芸能の練習室や研修室有り

神奈川県立青少年センター 多目的プラザ
横浜市西区紅葉ヶ丘9-1 045-263-4477
他に練習室あり

スタジオZEN
厚木市田村町11 48 井上企画ビル2F
046-294-5579
各種ダンス練習むけのレンタルスペース

STUDIO K
川崎市高津区新作1 21 1 080-5434-0133

▶特集は6ページにつづきます。

神奈川県内・公立施設催し物情報(各施設掲載の電話番号にお問い合わせ下さい)

※電話番号をお確かめの上、お間違えのないようお願いいたします。

横浜地区

■横浜にぎわい座 045-231-2515

6月1日(木)～15日(木)
にぎわい座六月興行
1,500円～3,500円 ※興行による

■神奈川区民文化センター(かなっく) 045-440-1211

6月4日(日) 14:00
ヤンチン
チャイナ・ビューティー ウェイウェイ揚琴コンサート
3,000円

■旭区民文化センター(サンハート) 045-364-3810

6月18日(日) 14:00
旭区ゆかりのアーティストVol.2 杉本正と
横浜弦楽五重奏団「オーケストラの楽器たち」
一般1,800円、小中1,000円
当日は各200円増 ペア3,000円(前売りのみ)

■横浜市民ギャラリー 045-224-7920

6月24日(土)～6月28日(水) 10:00～18:00
第30回ヨコハマ日曜画展
無料

■横浜美術館 045-221-0300

開催中～6月25日(日)
10:00～18:00 ※金曜は20:00まで
イサム・ノグチ展 世界とつながる彫刻
一般1,100円、大・高700円、中400円

■横浜みなとみらいホール 045-682-2000

7月6日(木) 19:00
オルガン・リサイタルシリーズ17
マイケル・クラインシュミットオルガン・リサイタル
一般3,000円

■横浜能楽堂 045-263-3055

7月23日(日) 14:00
横浜能楽堂開館10周年記念特別公演 第5日
S 8,000円、A 7,000円、B 6,000円

■岩間市民プラザ 045-337-0011

7月30日(日) 14:00 18:30
岩間市民プラザ開館15周年記念公演
「復活!岩間寄席」出演:三遊亭歌司ほか
各回2,500円 全席指定

川崎地区

■ミュウザ川崎シンフォニーホール 044-520-0200

6月5日(月) 12:10
MUZAランチタイムコンサート2006 第3回
全席自由 500円6月12日(月) 19:00
ミュウザ川崎シンフォニーホール&
東京交響楽団 名曲全集 第18回
全席指定 S 6,000円 A 5,000円
B 4,000円 C 3,000円6月24日(土) 18:00
クリストフ・ボッサート パイプオルガンリサイタル
全席指定 S 2,500円 A 1,800円7月1日(土) 18:00
ミュウザ川崎シンフォニーホール&
東京交響楽団 名曲全集 第19回
全席指定 S 6,000円 A 5,000円
B 4,000円 C 3,000円7月8日(土)～9日(日) 時間未定
ミュウザ川崎市民合唱祭2006
入場無料

■ミュウザ川崎シンフォニーホール 044-520-0200

7月11日(火) 12:10 18:30
MUZAパイプオルガン
ランチ&イブニングコンサート Vol.2
全席自由 500円 ペア券 800円7月17日(月・祝) 14:00
ミュウザ川崎市民交響楽祭2006
A1,500円 B1,000円7月21日(金)～8月13日(日)
フェスタ サマーミュウザ KAWASAKI 2006
1,000～5,000円(公演による)
詳細は<http://www.kawasaki-sym-hall.jp/festa>

横須賀三浦地区

■よこすか芸術劇場 046-823-9999
<http://www.yokosuka-arts.or.jp>6月12日(月) 18:30
高橋真梨子
Mariko Takahashi
CONCERT TOUR Vol.30
S、A 完売 立見5,000円7月2日(日) 16:00
イタリア・ベッリーニ大劇場「ノルマ」
(全2幕、原語上演字幕)
S 18,000円 A 15,000円
B 12,000円 C 8,000円7月29日(土) 16:00 7月30日(日) 16:00
ブレ横須賀市政100周年記念
20th ANNIVERSARY SPECIAL
ヨコスカ ジャズドリームス 2006
S 6,000円 A 4,000円 立見2,000円 学生半額■ヨコスカ・ベイサイド・ポケット046-823-9999
<http://www.yokosuka-arts.or.jp>6月11日(日) 15:00
オペラ宅配便シリーズⅦ
“あなたの知らないアマデウス”
第1回「バ스티アンとバスティエンス」
S 4,000円 A 2,000円 学生半額7月16日(日) 15:00
オペラ宅配便シリーズⅧ
“あなたの知らないアマデウス”
第2回「劇場支配人」
S 4,000円 A 2,000円 学生半額■逗子文化プラザホール 046-870-6622
なぎさホール6月18日(日) 17:30
宮沢明子 ピアノリサイタル
全席自由 前売4,000円 当日4,500円6月22日(木) 19:00
European Jazz Trio Japan Tour 2006
「BEST OF CLASSICS」発売記念
全席自由 前売3,500円 当日4,000円

さざなみホール

6月14日(水) 18:30
巨匠 ジェラルド・ブーレ ヴァイオリンリサイタル
全席自由 前売3,000円 当日3,500円

■三浦市民ホール

6月10日(土) 13:00
三浦市民ホール5周年記念事業
「三浦郷土芸能まつり」
無料
三浦市教育委員会社会教育課
046-882-1111 内線411

湘南地区

■平塚市民センターホール 0463-32-2237

6月18日(日) 14:00
はじめてのオペラ・第2弾カルメン
全席自由 一般2,500円 高校生以下1,000円6月23日(金) 18:30
河村隆一ツアー2006 “evergreen”
～あなたの忘れ物届けたくて・・・～
全席指定 前売5,775円 当日6,300円7月15日(土) 18:00
星まつり湘南音楽祭
アコースティックナイトinひらつか
全席指定
S 4,000円 A 3,000円

■湘南台文化センター(市民シアター) 0466-28-1135

6月24日(土) 16:00
湘南台トワイライトコンサートシリーズ2006
ショパンの肖像 VOL1 ピアノ 横山幸雄
2,500円(指定) 各回共通券(4回分)7,500円7月8日(土)～9日(日)、12日(水)～15日(土)
8日・15日14:00 9日・12日～14日18:30
迫 敦子 ミュージックダンスワークショップ
一般6,000円 高校生3,000円

■藤沢市民会館大ホール 0466-28-1135

7月17日(月・祝) 15:00
藤沢市民オペラガラコンサート
全席指定 S 6,000円 A 5,000円
B 4,000円 C 3,000円

■茅ヶ崎市民文化会館大ホール 0467-85-1123

6月29日(木) 19:00
倉本裕基 ピアノ・コンサート2006夏
全席指定 S 5,000円 A 4,000円7月14日(金) 19:00
タンゴ・エクスプレス
〈ダニエル・ビネリ五重奏団〉
全席指定 S 5,000円 A 4,000円7月23日(日) 17:30
モーツァルト生誕250年記念 ロイヤルステージ
チェコ国立ブルノ歌劇場
ドラマティック・アマデウス
全席指定 A 10,000円 B 8,000円
C 6,000円 学生3,000円

■秦野市文化会館 0463-81-1211

大ホール
6月18日(日) 15:00
天満敦子ヴァイオリンリサイタル
全席指定 3,000円

小ホール

7月16日(日) 10:00
サマーシアター2006
全席自由 500円

神奈川県内・公立施設催し物情報(各施設掲載の電話番号にお問い合わせ下さい)

電話番号をお確かめの上、お間違のないようお願いいたします。

伊勢原市民文化会館 0463-92-2300
大ホール
6月3日(土)17:30
堀内孝雄リサイタルツアー 2006
～OLD&NEW～
全席指定 6,800円(税込み)

二宮町生涯学習センター
(ラディアン)ホール 0463-72-6911
7月1日(月・祝)18:30
湘南にのみや・リヴィエラの風コンサート
「ポニージャックスと海の日に歌おう」
全席指定 シングル 3,000円
ペア(2枚) 5,000円

県央地区

海老名市文化会館大ホール
6月9日(金)18:30 6月10日(土) 14:00
東京ヴォードヴィルショー公演
竜馬の妻とその夫と愛人
海老名演劇鑑賞会への入会が必要です
入会金 500円 月 2,500円(年 6回鑑賞)
海老名演劇鑑賞会 046-234-2766

7月8日(土)18:00
ハウスジャックスアカペラ・ジャパン・ツアー 2006
SS席 5,500円 S席 5,000円
海老名市文化会館 046-232-3231

7月26日(水)13:00 16:00
レニングラード国立舞台サカス
2,500円
海老名市文化会館 046-232-3231

ハーモニーホール座間大ホール 046-255-1100
6月1日(土)15:00
～ショパン・チャイコフスキーの2大コンクール
入賞に輝くピアノ界のプリンセス～
「小山実稚恵 ピアノ・リサイタル」
全席指定 S 4,000円 A 3,500円

7月1日(土)14:00
「ボリショイの華」～ボリショイ劇場システットと
4人の歌手&バレエ・ダンサー～
全席指定 S 5,000円 A 4,000円

7月2日(土)18:00
立川談志一門会
全席指定 4,000円

県北地区

グリーンホール相模大野
チケットMov(ムーブ) 042-742-9999
大ホール
6月3日(金)19:00
女子十二楽坊 日本公演 2006
全席指定 6,800円 当日 7,300円

多目的ホール
7月23日(日)15:00
さがみはらの音楽家たちコンサートNo.44
「5人のフルーティストによる Back to the Flute」
全席自由 2,500円 高校生以下 1,500円

杜のホールはしもと
チケットMov(ムーブ) 042-742-9999
ホール
6月21日(水)19:00
シリーズ「杜の響き」vol.6 タカー・弦楽四重奏団
全席指定 4,000円

多目的室
7月21日(金)19:30
ジャズセレクトシリーズVol.11
「エッセンシャル・エリントン」
全席自由 3,000円 当日 3,500円 ワンドリンク付

相模原市民会館
チケットMov(ムーブ) 042-742-9999
7月1日(月・祝)12:00 16:00
松竹大歌舞伎
勘九郎改め十八代目中村勘三郎襲名披露
全席指定 一般 6,000円
学生 4,000円 昼夜通し券 11,000円

西湘・足柄地区

南足柄市文化会館大ホール 0465-73-5111
6月18日(日)11:30
劇団飛行船マスクプレイファンタジー「ピノキオ」
全席指定 2,000円

7月9日(日)14:00
ボリショイの華～ボリショイ劇場システットと4人の
歌手&バレエダンサーが贈る絢爛豪華な名曲集～
全席指定 S 5,000円 A 4,000円

県立施設情報

神奈川県立青少年センターホール
7月26日(水)7月2日(木)
両日とも 11:00 14:30 ひこさんこけしあひのりがた
神奈川県歌舞伎鑑賞教室 彦山権現暫助剣」
全席指定 一般 3,800円 学生 1,300円
一般は「チケットぴあ」0570-02-9999
学生は青少年センター企画課 045-263-4475

7月28日(金)14:00
ミュージカル「白雪姫」
全席指定 一般 2,000円 高校生以下 1,000円
青少年センター企画課 045-263-4475

近代美術館 葉山 046-875-2800
6月3日(土)～7月3日(日)
9:30～17:00(入館は16:30まで)
アルベルト・ジャコメッティ 矢内原伊作とともに
一般 1,200円 20歳未満・学生 1,050円、65歳以上
600円、高校生以下・障害者無料

近代美術館 鎌倉 0467-22-5000
6月1日(土)～7月3日(日)
9:30～17:00(入館は16:30まで)
スペインの生んだ20世紀彫刻の情熱
エドゥアルド・チリーダ
一般 1,000円、20歳未満・学生 850円、
65歳以上 500円、高校生以下・障害者無料

近代美術館 鎌倉別館 0467-22-7718
6月1日(土)～10月1日(日)
9:30～17:00(入館は16:30まで)
コレクションに見る彫刻の変容 近代から現代へ
一般 250円、20歳未満・学生 150円
65歳以上・高校生以下・障害者無料

神奈川近代文学館 045-622-6666
展示室
6月1日(土)～7月3日(日)9:30～17:00
企画展「中野孝次展 - 今ここに生きる」
一般 400円、学生 200円、65歳以上・高校生以下無料

ホール
7月1日(土)14:00～
「中野孝次展」記念講演会
講師:元文藝春秋編集者 高橋一清氏 800円

7月15日(土) 16日(日)14:00～
文芸映画を観る会 中野孝次原作
映画「ハラスのいた日々」上映 各日 600円

column : 逗子文化プラザホール

海と緑と山々に囲まれた逗子市に逗子文化
プラザが誕生して、まもなく1歳を迎えます。



なぎさホール

逗子文化プラザは逗子小学校、ホールと図書館
棟、18年度中に竣工予定の生涯学習棟など、
多様な施設からなる複合型の文化・教育施設で
す。市民の文化活動を活性化し、ひとやまの
潜在能力を引き出す文化施策の拠点として「文
化の薫るお洒落なまち」を実現する施設として
整備されています。

「逗子文化プラザホール」は、文化教育の核
となる施設です。なぎさホール(555席)は、コンサ
ート仕様のさわやかな音楽空間と、舞台照明を駆
使できるプロセニウム仕様を備えた多機能ホ
ールです。クラシックやポピュラーなどのコンサ
ート、演劇、映画、講演会など多目的にご利用
いただけます。

さざなみホール(最大160席)は、残響を低めに

抑えた黒を基調とした空間で、昇降式の舞台は
平土間にも出来る多目的空間です。演劇、音楽、
映画、展示など皆さんが気軽にご利用いただけ
ます。

< 施設概要 >

なぎさホール、さざなみホール、ギャラリー、
練習室3室、楽屋5室ほか
開館時間: 9:00～ 22:00
休館日: 毎月第1・3火曜日(祝日に当たる
場合はその翌日)、1月29日～1月31
日 249-0006逗子市逗子4-2-10
京浜急行「新逗子」駅より徒歩2分
JR「逗子」駅より徒歩5分

逗子市教育委員会 文化プラザホール 046-870-6622

<http://www.city.zushi.kanagawa.jp/>

稽古場・アトリエ・スタジオ。県内で探してみました。

音楽

小田急線本厚木駅から徒歩五分ほどの場所に、レンタル・スタジオ「アカデミースタジオ音楽村」はある。なんと、24時間稼働の体制なのだ。大小スタジオ六室すべてにピアノが設置され、ロックからジャズ、クラシックと幅広いジャンルをカバー。レコーディングはもちろん、ミニライブまで可能など、対応できる用途の広さは、とても書ききれないユニークぶりだ。



ダンス・パフォーマンス用スペース

スタジオ・マネージャーのジョージ黒木さんが語るコンセプトはこうだ。「文化には、集う〈場所〉が必要なんです。ですから、大きな音が出せて、老若男女がふれ合い、また音楽のジャンルが交流することで、新しいものの生まれてくる場所作り、それがひとつ。次に音楽を深め、上達するには、プロの連中のアドバイスが必須。スクール部門もあるのはそのため」。

取材中にも、ロックバンドの若者たち、二胡教室のご婦人方と、人の出入りがひきもきらない。

「出て行き場のないエネルギーを抱えた若い人たちこそを、応援したい」から1時間千円という格



防音設備も完備

安の学割料金をもうけているという。けれど、彼らがここに集まってくるほんとうの理由は、同じ高さの視線でつきあい、真剣に自分たちのことを考えてくれる、ジョージさんのような暖かい「小屋主」さんがいるからこそではないか。お話を聞きながらそう強く感じた。



ジョージ黒木さん

スタジオデータ

アカデミースタジオ 音楽村
厚木市中町2 8 6 090 5344 2383

フリースタジオ湘南
平塚市千石河岸 5-20 0463-21-5590

音楽スペースパル
平塚市紅谷町 9-18中島ビル 4F
0463-27-2127
貸しスタジオ有りの各種音楽教室

ミュージア川崎シンフォニーホール
川崎市幸区大宮町 1310 044-520-0100
練習室・研修室を備えた音楽工房有り

音楽スタジオ楽蓮房
横浜市青葉区あざみ野南2 4 21 B2 B
045 915 6540
レンタルのリハーサル&レコーディングスタジオ

スペース横浜パロック
横浜市中区常盤町 3-34 045-222-9681
室内楽などの練習スタジオあり

スタジオブルーム
横浜市泉区和泉町3616 - 1武藤ビル1F
045 806 0701
貸しスタジオ 予約をすれば24時間対応

かながわアートホール
横浜市保土ヶ谷区花見台 4 2
045 341 7657
ピアノを備えた大小5つの練習室有り

横浜アリーナサウンドホール
横浜市港北区新横浜3 40 045 474 2020
横浜アリーナ内のリハーサルスタジオ&ライブスペース

インターネットデータ

県内の貸しスタジオや各種レンタルスペースの情報は、下記のサイトからも地域別に豊富に検索できます。

STUD DASP
リハーサル&レコーディング音楽スタジオ総合ガイド <http://www.studbasp.com/>

the STAGE
ホール・劇場・スタジオ・ライブハウス
<http://www.the-stage.jp/>

かながわガイド.com
<http://www.kanagawaguide.com/>

P3 P6取材・執筆 岡野宏文

column :
稽古場への施設転用

横浜市西区の野毛山に立地する旧松会館(エルパイン)を、横浜市が練習場として開放することを発表した。

同会館は平成16年まで結婚式場として運営されていた公的施設。横浜市の開港150周年・創造都市事業本部によれば、六月頃には運営団体を公募、秋にもオープンできればという。基本的には大幅な改修はしないまま再利用する方向であり、創作の拠点と同時に地域とアーティストの交流拠点としたい模様。具体的な方針は運営団体の工夫を

生かした提案内容で決定するらしい。演劇やダンスなど舞台芸術用の稽古場不足への朗報といえよう。

稽古場や練習場の理想的な形とはなにか。利用者の便を考えれば、華美に豪華な内装よりも、防音や耐久性に優れ、より安価で広いスペースが得られることだろう。その意味では、天井の高いホールや講堂を備えた、廃校や同会館のような公的施設の再利用はむしろ最適といえる。また、数室を同時運営できる点から、利用者同士の交流や、アーティストたちが自由に集える〈広場〉的な発展も望めるのが、なにより嬉しい。創造活動発信

の拠点としても機能するからだ。

「若い人たちの出入りが、野毛の町のパワーにもなれば」とする横浜市の姿勢に大いに期待したい。



旧松会館(エルパイン)

#001 ウィーン音楽堂 2006 Vol.1

「巨匠たちのミューズ アルマ・マラーとウィーン世紀末の芸術家たち」

神奈川県立音楽堂では、この秋、一人の「女神（ミューズ）」をテーマにしたコンサートを開催します。その人の名は、アルマ・マラー。作曲家グスタフ・マラーの妻として知られる女性です。



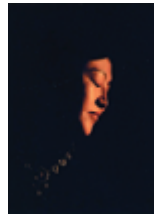
アルマ・マラー

彼女は、画家グスタフ・クリムト、オスカー・ココシュカ、建築家ヴァルター・グロピウス、作曲家アレクサンダー・ツェムリンスキー、詩人フランツ・ヴェルフェルなど、当時のウィーンを華やかに彩っていた才能あふれる芸術家たちを魅了し、彼らの美神として、多くの芸術的インスピレーションを与えました。

ンを与えました。

このコンサートでは、アルマの作品のほか（アルマは作曲家としての才能も持ち合わせていたのです）、夫マラーやヨハン・シュトラウスなどウィーンゆかりの作曲家の作品を取り上げ演奏します。また、アルマと芸術家たちの交流をテーマに、音楽、美術、文学などさまざまな芸術分野が開いた19世紀末ウィーンについて、専門家のお話を交えてご紹介します。

「木のホール」で聴く美神と芸術家たちの物語。どうぞお楽しみください。



平松英子



エルデーディ弦楽四重奏団

日時 2006年9月30日(土)14:00

会場 神奈川県立音楽堂

曲目 アルマ・マラー:5つのリト(1910年) ヨハン・シュトラウス:皇帝円舞曲(シェーンベルク編曲版) グスタフ・マラー:リュッケルトの詩による五つの歌(ほか)

出演 平松英子(ソプラノ)、エルデーディ弦楽四重奏団、樋口隆一(明治学院大学教授)、水沢勉(神奈川県立近代美術館企画課長)ほか

料金 全席指定 一般5,000円 学生・シルバー4,500円 音楽堂チケットセンター 045-263-2255 県民ホールチケットセンター 045-662-8866

主催 神奈川県立音楽堂 <http://www.kanagawa-ongakudo.com>

#002 演劇

「カナガワ・アートカフェ」が始まります。

もっと気軽に演劇を楽しみたい!!」をテーマに、演劇を中心とした様々なパフォーマンス・アーツの姿を伝える「カナガワ・アート・カフェ」がスタートします。神奈川県立青少年センターの小スペース・多目的プラザを濃密な表現空間に変貌させ、間近で舞台の凄みが感じられる時間を創り出します。

「カナガワ・アート・カフェ」第一弾は、女性一人コトの草分けとして異色の活動を続ける楠美津香の「ひとりシェイクスピア」を紹介します。この後も年2回のペースで一味違う異色のアーティストが続々登場。ご期待ください!!

世界でいちばんわかりやすい格闘技系シェイクスピアの決定版!

「ひとりシェイクスピア」とは、一人コトの女王・楠美津香が、講談と演劇を組み合わせた全く新しいスタイルによってシェイクスピアの全作品をすべてひとりで演じるという、楠美津香のライフワーク。大胆な解釈と脚色によって実現したスピード感あふれる構成を特徴とし、なによりも鍛え上げた肉体から発するパワフルな演技で観客を圧倒する舞台は、「格闘技系シェイクスピア」とも呼ばれるエネルギー溢れるステージです。今回おまかせするのは、ひとりシェイクスピアシリーズのNO.1ヒット作『ロミオとジュリエット』。

登場人物たちが爆発させる青春のエネルギーが観客を圧倒すると大評判。16世紀ヴェローナを駆け抜けた永遠の愛が現代に蘇ります。

楠美津香ひとりシェイクスピア
『超訳 ロミオとジュリエット』
原作 ウィリアム・シェイクスピア

日時 2006年6月24日(土)17:00
会場 神奈川県立青少年センター・多目的プラザ
料金 全席自由 一般2,000円 学生1,800円
県民ホールチケットセンター 045-662-8866
主催 (財)神奈川芸術文化財団、神奈川県
<http://www.kanagawa-arts.or.jp>



楠美津香(くすのき・みづか)

第42回 神奈川県美術展 作品募集

県内最大規模の公募美術展に応募してみませんか。審査を経て、入選、入賞された場合、県民ホールギャラリーで作品が展示されます。

応募資格

神奈川県在住、在勤、在学または出身の方(出身とは出生もしくは本籍を有する方)。

応募部門

平面立体・工芸・書・写真

作品搬入

平成18年7月22日(土)、23日(日)

午前10時～午後4時 県民ホールギャラリー

出品料

平面立体・工芸・書部門は1点につき5,000円
写真部門は3枚まで5,000円、4枚目以降は1枚につき2,000円

展覧会

1期展[工芸・書・写真]

平成18年9月13日(水)～9月24日(日)

2期展[平面立体]

平成18年9月27日(水)～10月8日(日)

県民ホールギャラリー

厚木巡回展

厚木市文化会館展示室

平成18年10月12日(木)～22日(日)

休館日:17日(火)

出品規定のダウンロード

<http://www.kanakengallery.com>

出品規定の請求・お問合せ

神奈川県民ホール事業課 045-633-3687

第41回 神奈川県美術展
大賞受賞作家展

昨年開催された第41回神奈川県美術展の平面立体、工芸、書、写真の各部門の大賞に輝いた4人の作家による作品展を開催します。

会期

平成18年5月29日(月)～6月4日(日)

午前9時～午後6時

(初日は午後1時から、最終日は午後4時まで)

会場

県民ホールギャラリー第5展示室 入場無料

出品作家

三原奈津子(平面立体部門)

尼子裕美(工芸部門)

中村暁雲(書部門)

古郡和敏(写真部門)

お問合せ

神奈川県民ホール事業課 045-633-3687



第41回神奈川県美術展 平面立体部門大賞受賞作品
三原奈津子「N MY CLOSET<melting times>

文化庁・神奈川県・横浜市主催
「文化芸術懇談会」

開催日

6月13日(火) 18:30～21:00 入場無料

会場

横浜赤レンガ倉庫1号館ホール

第1部「地域から文化で日本を元気に!

～協働・連携による地域文化の創造・発信～」

パネリスト

作家・山崎洋子、文化庁長官・河合隼雄、

神奈川県知事・松沢成文

第2部 国の「文化芸術の基本方針」の

見直しのための公聴会 -

会場からの意見を基本方針に反映させます。

開会時に神奈川県フィルハーモニー管弦楽団による室内楽演奏会あり(予定)。

申込み・お問合せ

神奈川県文化課 電話 045(210)3804

FAX 045(210)8840

E-mail bunka@pref.kanagawa.jp

*先着申し込み順 定員200人。定員に達し次第締切り。

合唱出演者募集のお知らせ

「戦争レクイエム」プリテン作曲

公演日

平成19年3月17日(土) 15:00

神奈川県民ホール 大ホール

募集期間

平成18年6月1日～7月31日(消印有効)

募集人数

ソプラノ、アルト、テノール、バス各パート50名ずつ。

参加費

10,000円

応募要綱のダウンロード

<http://www.kanagawa-kermnhall.com/>

お問合せ

神奈川県民ホール事業課 電話 045-633-3798

合唱出演者募集のお知らせ

第16回神奈川オペラフェスティバル 第2夜

オペラ「魔弾の射手」ウェーバー作曲 全3幕

字幕付原語上演

公演日

平成18年10月28日(土) 29日(日)

神奈川県民ホール 大ホール

稽古:音楽稽古

毎週水曜日 19:00～21:00

栗田谷中学校 図書室(東横線反町下車)

参加費

20,000円

主催・お問合せ

NPO法人 横浜シテオペラ事務局

電話・FAX 045-316-5153

<http://www.cityopera.jp/>

神奈川フィルハーモニー公演情報

横浜みなとみらいホール

6月3日(土) 14:00

第227回定期演奏会『旅の日のモーツァルト』

全席指定

S 6,000円 A 4,500円 B 3,000円 学生 1,000円

7月9日(日) 14:00

第228回定期演奏会『響きのポートレイト』

全席指定

S 6,000円 A 4,500円 B 3,000円 学生 1,000円

7月14日(金) 19:00

神奈川フィル・ポップスオーケストラ

SUMMER NIGHT POPS 2006

全席指定 S 5,000円 A 4,000円 B 3,000円

小～大学生、65歳以上はB席半額

チケットぴあ 0570-02-9990

P2にも青島広志さん出演の公演情報あり。

かながわアートホール

見学ギャラリー

神奈川フィルハーモニー管弦楽団

リハーサル公開(予定)

無料

5月 25(木) 30(火) 31(水)

6月 2(金) 8(火) 7(水) 8(木)

10(土) 28(水) 29(木) 30(金)

7月 2(日) 8(木) 7(金) 8(土)

17(火) 18(土)

日時・内容が変更になる場合がありますので、
詳細は神奈川フィルハーモニー管弦楽団事務局
045-331-400までお問合せください。

休館日

5月15(月)、5月22(月)、5月29(月)

6月5(月)、6月12(月)、6月19(月)、6月26(月)

7月2(月)、7月10(月)

横浜市保土ヶ谷区花見台4-2

<http://www.kanagawa-arts.or.jp>

電話 045-341-7657



神奈川県

県民部文化課 文化企画班 電話(045)210-3804(直通) FAX(045)210-8840
横浜市中区日本大通1-1-231 8588 電話(045)210-1111(代) 内線 3804～3807